

第176回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会4月例会議事録

部会長・宇佐神

日時：2013年4月1日（月） 17:00-19:00

場所：学士会館308号室

出席：西藤、佐藤、竹内、古山、村山、望月、山本、宇佐神

欠席連絡：遠藤、新川、長塚

1. 5月以降の例会日程：確認と10月以降の確定

- ① 5月6日（月・祝）18:00-20:00 学士会館308号室
- ② 6月3日（月）18:00-20:00 学士会館308号室
- ③ 7月1日（月）18:00-20:00 学士会館308号室
- ④ 8月5日（月）18:00-20:00 学士会館308号室
- ⑤ 9月2日（月）暑気払い、 ⑥10月7日（月）17:00-19:00、 ⑦11月4日（月・祝）17:00-19:00
- ⑧ 12月2日（月）17:00-19:00 ⑨1月6日（月）新年会（夕食会）17:00-19:00

2. 議事：（以下の議事に先立ち、久しぶりの出席者村山氏より近況報告があった。）

- ① 研究発表大会における研究発表者について：部会関係者の予稿等提出状況の確認
望月、宇佐神が予稿等提出、5月例会で、発表要旨をもとに部会で予行的報告の予定。
- ② 「経営倫理の今日的課題」について：今後の取り組みについて（西藤氏より経緯の説明）。
提言（理念哲学研究部会としての学会創設20周年に向けての提言「部会としての今後の研究取り組み等、部会員の皆様の夢と理想について」）を受け、日本経営倫理学会が、取り上げるべき、「経営倫理の今日的課題」について、理念哲学部会としての提言原案の準備に入ること。（その工程表並びに担当者の確認）
西藤氏：倫理の問題への取り組みが学会として後退していないか、これをめぐって4月例会にて問題提起。
「21世紀の社会と経営の理念」への一環として、続く③と④を位置づけたい。また、21世紀における経営者の資質に関し、より学び直すことも今後の課題としたい。
日本のグローバル企業の理念の一覧表の作成について、提案がなされた。できれば、西藤氏に準備をお願いしたい。また、次回には、西藤氏がペーパーにしたがって上記提言をお願いすることにした。山本氏もできれば。
- ③ 田坂広志『Invisible Capitalism 目に見えない資本主義』の今後の予定は以下の通り。
5月例会で5話～8話：望月、6月例会で9話～13話：山本
- ④ ウェバー『職業としての政治』にある、政治家の資質を踏まえ、21世紀の経営と経営者の条件の検討（宇佐神問題提起）：次回にレポート（倫理と理念：倫理の中核は良心の自由）

3. 本日の研究発表

- ① 古山氏「倫理におけるパティクラーリズムとユニバーサルリズムをめぐって」
- ② 田坂氏の『Invisible Capitalism 目に見えない資本主義』1話～4話：古山
この発表をめぐって、意見の交換が活発になされた。

以上